

平成 26 年度入学者選抜試験問題
(教育文化学部・学校教育課程・こども発達コース)

記述問題

後 期 日 程

注 意 事 項

- 1 試験開始の合図があるまで、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この問題冊子は、2 ページあります。解答用紙は1 枚あります。問題は1 題あります。
試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせなさい。
- 3 監督者の指示に従って、解答用紙に受験番号を記入しなさい。
- 4 解答は、解答用紙の該当欄に記入しなさい。
- 5 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
- 6 試験終了後、問題冊子は持ち帰りなさい。

〈問題〉

表1は、高等学校を中途退学した人(退学後おおむね2年以内)の調査時点での活動内容を示している。表2は、表1の上位5項目に該当する人が、その3年後の自分の姿を想像した進路希望の上位3項目を表したものである。

次の問1、問2に答えなさい。

問1 高等学校を中途退学した人の退学後の進路には、どのような特徴が見られるか。300字以内でまとめなさい。

問2 高等学校を中途退学した人に対して、周囲からの支援のあり方として考えられることを400字以上500字以内でまとめなさい。

表1 現在していること(複数回答)

表2 「現在していること」と「3年後の自分の姿を想像した今後の進路希望」との関係

表1, 表2 省略

注1) 表1, 表2の「現在」とは、調査時点のことである。

注2) 表1, 表2は、内閣府子ども若者・子育て施策総合推進室『若者の意識に関する調査(高等学校中途退学者の意識に関する調査)報告書(解説版)』(平成23年3月)、同『若者の意識に関する調査(高等学校中途退学者の意識に関する調査)報告書(資料版)』(平成23年3月)の内容に基づいて作成した。